



とちの木

No. 1 0

男鹿市立
払戸小学校
令和6年1月1日
文責：小玉 和彦

【学校教育目標】 心豊かに たくましく 未来を拓く子どもの育成
～ やさしく かしこく たくましく ～

PTA授業参観への参加、ありがとうございました

12月13日（水）にPTA授業参観を行いました。授業は、1年生が図工、2年生が道徳、3～6年生が男鹿市介護サービス課地域包括支援センターから講師を招いての認知症サポーター養成講座でした。養成講座の後半では、担任と児童が役割演技しながらサポートの具体について考えました。なおこの養成講座はPTA文化部の方々が企画し運営してくださいました。ありがとうございました。

1年生図工



1年生7人が、それぞれ保護者と協力しながらリースを製作しました。入学してから約8ヶ月、我が子の成長を感じていただけたらうれしいです。

2年生道徳



2年生の道徳では、雪の結晶を取り上げた「きらきら」という題材を通して、身の回りにあるものの美しさについて考えを深めました。

3～6年生認知症サポーター養成講座



3～6年生は、最初に認知症サポートについて講師の方々のお話を聞き、認知症に対する理解を深めました。



理解を深めたあとは実践です。「何回も同じことを聞く場合」等6パターンそれぞれについて、担任が認知症の方の役割を演じ、児童が自分なりに考えた対応をしました。

6年生が戦争について学ぶ

12月12日（火）に、元教員の渡部恵子様と菅原由紀子様が来校し、6年生に「しずちゃんが見た戦争」という紙芝居を見せてくださいました。紙芝居を見たあと、渡部先生が「平和ってどんなこと?」と問い掛けると、6年生は真剣に考え、「自由であること」「心が豊かになること」「生きていること」など互いに考えを述べ合いました。戦争や紛争が現実に行き始めている今、自分が学校生活を送っていることが幸せであることを再認識した学習でした。



3・4年生が渡部斧松翁について学ぶ

とちの木第8号（11月1日発行）で、6年生が渡部斧松シールを製作したことを紹介しました。この取組は魁新聞にも掲載されました。6年生に続けと、3・4年生が12月14日（木）に若美ふるさと資料館を訪問し、渡部斧松翁について学びました。市文化スポーツ課の五十嵐祐介様が、分かりやすく解説してくださいました。3・4年生は、今自分が払戸地区で生活しているのも渡部斧松翁のお陰なんだと実感していました。



5・6年生がミシンの先生から学ぶ

11月21日（火）に6年生が、11月24日（金）に5年生が、払戸地区在住の元小学校の校長先生である木元正子様からミシンの使い方を学びました。試行錯誤しながらも、6年生はナップザックを、5年生はエプロンを完成させることができました。自分の力でゼロから作り上げるという貴重な経験をしたと思います。



1月の主な予定

※諸事情により変更もあり得ることをご承知おきください。

日	曜	予 定
15	月	冬休み明け集会 全校漢字テスト 5校時限
16	火	全校算数テスト 「ひろば」編集委員会

日	曜	予 定
17	水	職員会議 5校時限
24	水	児童委員会 全校なわとびタイム
31	水	入学説明会 5校時限

☆冬休みの12/27～1/4は学校閉庁となります。